



第69期定期株主総会Q & A

2025年11月28日

株式会社ウェルディッシュ

【公式回答】

Q

26年8月期の通期見通しにおける当期利益について公表されていない理由は何か？

A

理由は2つございます。1つ目は、当社は長年にわたり、繰越欠損金が11億円溜まっており、現在は会計上打ち消すことで資産化しておりません。本来は黒字化が定着してから3年間で資産化を行うことが慣例となっておりますが、監査法人と現在調整中であるため、税効果資産の資産化における当期利益の増加について見積もり中となります。2つ目は、M&Aが確定している案件についてPPAレポートの作成中であり、連結決算時期と合わせてこちらの当期利益の見積もりを調整中でございます。以上のことから、確定次第、修正開示を行う予定です。未公表はマイナス要因ではなく、プラス要因の調整中であることをご理解ください。

Q

IMGホールディングスの株主の皆様のロックアップについて教えてください。

A

3年間となりますので進行中の中期経営計画に対する市場への売却圧力とはなり得ませんのでご安心くださいませ。

Q

業績予想は何をどこまで織り込んでいるのか教えてください。

A

基本的には開示をしていない契約・サービスについては一切織り込んでおりません。M&Aが確定しているIMG社で50%程度、業務提携及び追加株式の購入を開示しているACA Next社で各社決算実績値の30-40%程度でございます。

よってかなり保守的に見積もっております。第1四半期、第2四半期はオーガニックな伸び、それ以降はM&A及び開示済の契約やサービスにおける数字が乗ることで上昇していきます。

Q

Wホールディングス社はどのような活用を行うのか？

A

Wホールディングスは開示情報にあります通り、投資目的特別会社となりますのでWホールディングスをGPとした投資ファンドを設立し、主に医療・介護関連施設への投資を通じて経営改善のコンサルティングを行い、当社商品・サービスをクロスセルしていく戦略となります。

Q

機関投資家・アナリスト向けの説明会に関して、エンゲージメントや反応はどのような感じだったか？

A

アナリストの参加者が多く、機関投資家向けの動画を現在編集中であるため、配信後に徐々にエンゲージメントに関してデータが整うと考えております。情報は適宜説明会等で株主の皆様には共有していきます。また、現状もIRミーティングの個別依頼は来ております。

Q

現状、同規模の他社と比較して社員数が少ないように見えるが、今後の組織強化について教えてください。

A

四季報を見ていらっしゃるのだと推察しております。現在社員は既に100名を超えており、積極的な採用を引き続き進めています。特に主力となるメンバーについてはリファラル採用に注力しております。管理部門の強化によって組織力を高めていく土台作りを考えております。

Q

中国工場について設備投資増強を打ち出されておりますが、地政学リスクの高まりに伴う事業リスクを教えてください。

A

中国国内のお客様向けの商品生産増強のための設備投資のため、地政学リスクに伴う事業リスクはないと考えております。

Q

IMGが大幅増益を計画しています。その理由について教えてください。

A

順調に医療法人向けのサービスが拡大しており、Wホールディングスによる医療ファンドシナジーや私含む当社もしっかりと入り込んで経営推進していくため、增收増益は確実なものと考えております。

今後、介護分野についても拡張を行うことで、福祉用品の卸販売も伸長させていきたいと考えております。

Q

M&Aは今後どのように進めていくのか教えてください。

A

一旦M&Aは追加株式購入の開示をさせて頂いている企業までとし、大きなM&Aをしばらく実行は致しません。

2025年5月に進捗をお示しさせて頂いた中期経営計画を実行するためのファンクションを確保した後は、事業基盤を整えてオーガニックな成長をサステイナブル化していくことに注力してまいります。

ウェルディッシュの商品につきましても、26年8月期は広告宣伝をしっかりと進めてまいります。目標KPIである商品数、契約施設数などの販売チャネルを達成することで業績成長に繋げてまいる所存でございます。

お問合せ先
管理本部総務部 (電話03-6277-2308)